

NEWS(PRESS) RELEASE

令和 5 年 9 月 28 日

政策推進部総合政策課

タ イ ト ル	志摩市地域おこし協力隊（サーフィン活用による移住・定住促進及び地域活性担当） が着任します
概要 	志摩市におけるサーフィンをきっかけとした移住定住促進強化を図るため、市および志摩市サーフィン活用推進協議会（以下、「協議会」という。）との連携による移住定住促進に向けた活動を重点的なミッションとする地域おこし協力隊 1 名を配置します（令和 5 年 10 月 1 日着任予定）。なお、令和 5 年度中には、同ミッションにおいてさらにもう 1 名の募集・委嘱を予定しております。 【委嘱する隊員の情報】 氏名：中島 健太（なかじま けんた） 大阪府出身 26 歳（平成 9 年生まれ） 大阪府にてサーフィンをはじめとするアクションスポーツ商品を主に取り扱う大手スポーツショップで勤務。サーフィン歴は 10 年で、地元の大阪から国府白浜に頻繁に通い、数年前には国府付近で生活経験があり、国府地区ではサーファーをはじめ幅広い世代との人脈も豊富。サーフィン以外にも趣味で写真や動画撮影を行っており、プロ・アマ問わずサーファーを撮影し SNS 等で発信している。 【隊員が担う主な活動内容】 ・サーフィンをきっかけとする移住希望者に対する情報提供、相談対応等 ・移住相談会への参加や SNS 等を活用した情報発信、プロモーション等 ・協議会の実施する移住定住促進、地域活性化、地域プロモーション等の事業実施支援 ・志摩市、関係団体、地域事業者等との連携による国府地区を中心とする空き家対策事業の支援、新規事業の企画立案 ・志摩市の移住者の受け入れや情報発信の中心的役割を担う移住定住中間支援法人の将来的な設立に向けた検討、準備 等 【隊員の活動拠点】 Co Blue Center（阿児町国府） 【委嘱期間】 令和 5 年 10 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（延長あり 最長 3 年間） 【ご参考】 ●協議会の概要 日本一の Surf city を目指し、地元サーファー、行政によりサーフィンを活用した地域の活性を図るため以下の活動に取り組んでいます。 ・サーフィンによる移住、定住の促進 ・地域の若手サーファー育成とサーフィンによる青少年健全育成 ・パラサーフィンの推進 ・サーフィン大会の誘致による誘客及び地域活性

●市と協議会が連携し実施する主な移住定住促進の取組（令和５年度）

市と協議会はサーフィンをきっかけとした移住定住促進を図るため、市が協議会に負担金を拠出し、以下事業に取り組んでおります。

- ・サーフィン体験会（中学生・高校生対象）の開催（９月２３日実施済み）
サーフィンをきっかけに若者の定住促進を図るため、中学生・高校生を対象としたサーフィン体験会の実施
- ・サーフィン移住体験事業の実施（募集期間：～１０月末まで）
サーフィンをきっかけとした移住促進を図るため、滞在中の宿泊費やレンタカー代を補助するサーフィン移住体験事業の実施
- ・WEB等を活用した情報発信
サーファーのライフスタイルや地域の魅力をPRするため、サーファーの生活や美しい海辺の風景、街並みの写真を掲載するWEBページの制作（詳細検討中。今後、隊員が企画・制作に従事予定）

●Co Blue Center の概要

活動拠点である Co Blue Center（志摩市阿児町国府）は、気候変動・海洋プラ問題・地域課題などに適応するソーシャルビジネスを立ち上げる企業を集め環境課題解決に向け様々な事業を展開する複合施設です。

同施設を拠点として、企業等による様々な事業や取組が展開されているほか、施設内にはコワーキングスペース・サテライトオフィス・ライブラリー・ギャラリー、コーヒースタンド、サウナ、簡易宿泊施設など機能を有しています。



お問 合 せ 先

志摩市 政策推進部 総合政策課 担当 上野・森本
TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252